

tot

vol.23

クロスワード
高級スピーカー
自作キット

非公認サークル特集

芝浦工大生川柳

白熱教室
ヤン ウォンソク
梁 元碩 先生

芝浦のすごい人
靴デザイナー

第42回芝浦祭レポート

一人暮らしの部屋ってどんな?!

特集

ミス芝浦インタビュー

コピー機に

人が群がり

また遅刻

材料工学科二年

K・Y

⑥

ご利用は計画的に！

夢見ても

結局行けない

ららぽーと

建築学科二年

H・Y

⑥

近くても遠いんですよね…ビバホームへ行くのは簡単なのに・・・。

バスなくて

徒歩にて駅へ

日曜日

生命科学科二年

S・K

⑥

気付かずバス停でしばらく待っていた時の恥ずかしさは尋常じゃないです(笑)

女子おらず

二次元に走る

芝浦生

機械工学専攻一年

X・X

⑥

その先にハッピーエンドはあるのでしょか…

芝浦工大川柳

第三回

選句：佐藤

バスのがし

道に迷って

遅刻した

環境システム学科一年

O・S

⑥

学バス時刻表アプリ、是非使ってください！(詳細は裏表紙の広告を)

忘れ物

一番多いの

単位かな

数理科学科四年

S・H

⑥

残念ながら学生課には届いていないそうです・・・

電車去り

ホームで待つのも

二十分

建築学科一年

K・M

⑥

快速が東大宮に止まる日が、いつか来るといいんですけどね～

試験日に

単位ほしいと

嘆く友

建築学科二年

G・O

⑥

その日になって後悔するアレやコレ…試験終了と同時に忘れるやつですね！

02 芝浦工大生川柳

04 芝浦のすごい人 デザイン工学部デザイン工学科 4 年 須藤 哲さん
靴デザイナー

特 集

05 **ミス芝浦インタビュー**

08 **第 42 回芝浦祭レポート**

12 一人暮らしの部屋ってどんな ?!

14 **白熱教室** デザイン工学科 ヤン ウォンソク 梁 元碩先生

16 非公認サークル特集

18 読者プレゼント企画クロスワード

『高級スピーカー自作キット』1 名様

芝浦のすゝ人

今回は靴のデザインについて独学で学んでいるという須藤哲さんに取材しました。

学科の課程にはない靴のデザインについてなぜ学ぼうと思ったのかや、アメリカでのコンペに参加した感想やそこで得たものについて伺いました。



すとう さとし

須藤 哲さん

デザイン工学部 デザイン工学科 4年

元々靴好きだった須藤さん。中学生の頃に自分で買った靴が気に入ったのが、靴に興味を持つきっかけだった。その後、靴の職人に憧れを抱いたこともあったが具体的な形にはならなかった。

芝浦工大入学当時にはまだ、

靴のデザインについて学ぼうと考えていたわけではなかった。須藤さんの心を動かしたのは、プロダクトデザインについての授業だ。その道が靴作りという道にも繋がっていると気付いたのは三年生になってからだだったという。一分一秒を争うアスリートのための、機能製品としての運動靴。それが須藤さんの見つけた、かつての夢へと続く道だった。

しかしその道は決して順風
とは言えなかった。そもそも
靴のデザインというピンポイ



▶手前にある白い靴は、モックを作る
ときなどに用いる。インストラクター
の方にいただいたものだという。

ントな内容は芝浦工大の課程にはなく、その道に明るい先生もいなかったからだ。それでも須藤さんは、スケッチを描くなどして独学で靴のデザインについて学んだ。

コンペティションの話を聞いたのは、夏休みの直前だった。開催するのは、アメリカポートランド州のPENSOLEという靴専門のデザインアカデミー。World Sneaker Championshipというそのコンペに応募し合格すれば、一ヶ月強の期間、靴のデザインについて専門の講師の元で学べるという。独学での勉強に限界を感じていた須藤さんはそこに応募し見事合格。単身、アメリカに渡った。

専門の学校での学習は、独学故に基本的な決まり事なども知らなかった須藤さんに

そんな決して楽とは言えない

コンペでの経験を通じて須藤さんが感じたのは、積極的に好きなことをやる、ということの大切さだ。やりたいことがあれば損得など考えずに一生懸命に参加すれば、それが成功しなかったとしても、何かの結果は残るのではないかと、須藤さんはそう考えているという。





ミス芝浦 2014 インタビュー

Miss Shibaura 2014 Interview

工学部 材料工学科 2年

小林 由実 さん



——グランプリが決まって

今年は、ミスコン前にSNSを使った発信を行ったり、全国規模のWebサイトへ掲載がありました。私はそこでの成果をあまり感じていなかっただけに、ほんとにほんとに、びっくりしました！

私は部活動やサークル活動をしていないので、当日初めてお会いした方々にも投票してもらえたことも、驚いた理由の一つです。びっくりすると同時に、とても嬉しかったです！

——周りの反応は

いつも一緒にいる友達には「まさかミス芝浦に選ばれるとは思わなかった」って言われましたね(笑) でも、「応援してたよ！」って言ってくれる人が結構多くて、感謝するとともに「周りの人ありきの自分なんだな」って思いました。

当日は両親も来てくれていたんですけど、やっぱり驚かれました。ちょっと照れくさかったですね。



——ミスコン出場のきっかけ

友達からの推薦と、実行委員から声かけていただいたことです。最終的に出場するかどうかはくじで決めました(笑)でも出ることが決まってからは「やるからにはグランプリを目指そう！」と決意しました。

——ウェディングドレスを着て

初めて着た時は・・・重たかったです(笑)気持ちの面では、リハーサルで初めて見せてもらった時から気分が高まりました。やっぱり誰しもが憧れるものだと思いますからね！友達には「結婚の前に着ると、婚期遅くなるよ」って、いらないこと言われちゃいました。

——特技披露企画について

私あまり特技がなくて、「朗読やります！」って言ったらストップがかかっちゃって・・・もっと盛り上がることをやろうと思い、『セーラー服を脱がさないで』を踊ることにしました！



白雪姫の衣装を選んだ理由

はじめは、周りに「ナースがいいんじゃない?」と言われたんです。でも、いざ調べてみると、コスプレ企画のお題「ハロウィン」とはやや違っていました。そこで、もともと可愛いなって思っていたデイズニープリンスを探していたら、白雪姫にたどり着きました。青色と黄色の衣装は人目を引いたので、良かったです。

「綺麗ですね!」って言われたら

私って外見と中身が違うみたいで、最初はちょっと喋りかけづらいって言われるんですよ笑 もし言っていたら素直に「ありがとうございます」ってお返ししますね。変に否定するのは良くないと思うので!



趣味を教えてください。

旅行が凄く好きです。長期休みになると、2〜3回は行きますね。美味しいものを食べたり有名なものを見たり、観光を楽しみます! 今年の夏は、伊豆と名古屋と、それからオーストラリアへ1週間行きました。オーストラリアまでは時間がかかるんですけど、美味しいご飯や美しい景色を見て、時には現地の方とお話をして、充実した旅になりました。

とてもお金がかかるので、そのためにアルバイトをしているって感じです。今はアパレルと塾の講師をやっています。



聞き手／久富 写真／藤田

第42回芝浦祭レポート

去る10/31~11/2に行われた第42回芝浦祭。当編集部では3日間にわたり、その全貌を取材した。ここではその様子をお伝えしたい。

第42回芝浦祭テーマ

「和気藹々」

総来場者数

9256人!!

INTERVIEW

～今年の芝浦祭を振り返って～

第42回芝浦祭実行委員長

市川 益也 さん



——テーマ「和気藹々」の決定

2年前から来場者数が減少していた、今年こそは多くのお客さんをお呼びしたいという気持ちがありました。そして「お客さんをたくさん呼びかからは、芝浦祭をもっと楽しんでもらおうよ!」という意見から、このテーマに決まりました。学生だけが楽しむ学園祭なら、今回とは違ったような提案もできると思います。しかし、普段お世話になっている方々に恩返ししたいという気持ちが、強くありました。豊洲キャンパスは近くにマンションが多いので、そこに住む子どもたちにも楽しんでもらえるような企画も用意しました。



▲今年のパンフレット

——芝浦らしさを活かして

今年のサブテーマである「しばうらしさ」から、新企画として「芝コレ」を用意しました。チェックシャツの多い芝浦生に、ファッションで「らしさ」を出してもらおうと考えました。

——芝浦祭をつくりあげるために

実行委員は5つの局に分かれていて、それぞれに目標があるのですが、それらを芝浦祭という一つのものにとりまとめるのはとても難しかったです。100人を超える個性豊かなメンバーが揃う実行委員会ですが、みんなが協力して作り上げました。

——芝浦祭を終えて

二日目に強い雨が降ってしまい対応が大変だったのですが、各局のみんなが助けあって、無事成功させることができてとても良かったです。芸能人のいらっしやる日で、集客を見込めたのに残念でした。それでも一般の来場者がどつと来てくれたので、去年より来場者数が増えて良かったです。でもやっぱり、雨さえなければっていうのは、どうしても心残りですね(笑)

——今年の芝浦祭、ズバリ何点?

協力してつくりあげられた芝浦祭、みんなに感謝の気持ちを込めて、

100点!

R E P O R T

～教室・屋外・屋台編～



教室企画

昨年を超えるお客様が各企画を訪れていました。大教室でのダンスやジャグリングのパフォーマンスでは、立ち見が出るほど。教室棟にはいくつかのカフェ企画がありました。互いに意識していたの・・・かな？



外企画・屋台

どの屋台も美味しかったです(笑) 大きな声で呼びかけたり、人海戦術で声がけをしたり、中には凝った宣伝衣装を身につけた企画もありました。会場構成デザインコンペの作品は、小さな子どもに人気でした！





R E P O R T

～ステージ編～



ステージ企画

途中雨の日もありましたが、全日程大賑わいでした。今年は新企画「芝コレ」が加わり、気になる芝浦生のファッションセンスが披露されました!! 最後を締めくくるのは毎年恒例の芝屋、今年も盛り上がりました!



《モザイクアート》

今回、バスケットコートにて来場者参加型企画として行われたモザイクアート。最終日は天候が悪く、残念ながら完成した「和気藹々」の文字を展示することはできなかった。

そこで、芝浦祭実行委員

会と大学が協議の結果、11月20日(木)まで豊洲キャンパス1階テクノプラザ前に展示されていた。みんなの力が合わさってできたこの作品、非常に見応えがあった。

Mister Contes

ミスターコンテスト 優勝者インタビュー



優勝！ Entry No.3
佐藤 寛人さん

告白シーンの披露

勉強する機会がないですから、友達から少女漫画を借りて少し参考にしつつ決めました。普段は読まないのですが読んでいくとかなりハマってしまいました(笑)

(読んでいたのはアオハライドとストロボエッジです!)

出場のきっかけ

友達から出てみないかと言われたことです。実行委員の方から友達づてに「今回のミスターコンに出ていただけませんか」と声をかけていただいたので、面白そうだと思い出場してみました。

出場に向けて

当日に向けて何か特別なことはしなかったものでありのままで、それこそいつも通りで行こうと意識をしていました! 着飾ったりすることはよくないと思っていたからです。

出場してみても

とても楽しかったです!! 自分が注目を浴びる、ステージの上に立って何かをするというのはあまりなかったのですごくいい経験になったと思います。僕はバンドをやっているのですが、今回は楽器と一緒にステージへ登ることができなかったので、やや緊張してしまいました。

こんなに人の多いところで顔が知れ渡ることが殆どないことだと思うので価値のある経験をさせてもらったと思います。一番は友達が増えたことです。

他の出場者や実行委員の方とも仲良くなれたのですごく友達が増えました!

借り物競争

朝ごはんは白米を食べた人というお題でした。友達が見に来てくれていたので、彼に聞いたらすぐに「今日の朝ごはんだったよ」と言ってくれたので、10秒位でステージに戻る事ができました!

実家暮らしのあなた、一人暮らしを検討中のあなた、そして他の人がどんな住まいに暮らしているか気になるあなたへ、今回は編集部の選ぶ3人の部屋を紹介します！！

Case 1



一人暮らしの部屋ってどんな？！

取材…久富
編集…藤田

1人目は女性！女性らしいピンク色をテーマにしたそうです。ピンク色

「生きる為の力」を身につけておきたいそうです。

は、緊張をやわらげ安らぎに満ちた気分になるだけでなく、幸せな気分も作ってくれるそうです。お気に入りの家具は一人暮らしには珍しい独立洗面台。これは女性の必須アイテムだとか。毎朝髪を整える時やメイクをする時には、無くてはならないものですね。

最後に、彼女にとっての一人暮らしの苦労を伺ったところ唯一、体調を崩した時だとおっしゃっていました。「一人暮らしは自由で開放的である一方で、自分が動かなければ何もできない生活ともいえます。自分が無力になった時に両親や友人の大切さを実感するのではないだろうか」なるほど、そうですね。実家にいると、なかなか気づかないことかもしれません。

そして、彼女のおすすめグッズは圧力鍋と仕切り付きのフライパンだとか。この、キュートなピンク色の小さな圧力鍋は一人暮らしにピッタリなサイズですね。そして明るい黄色のフライパンにはしきりがあり、3つのおかずを1つのガスコンロで出来るのは確かに便利！

「24時間いつでもおいしいお弁当が買える今、お金さえあれば苦労することとはそんなにない」とのことでした。ちなみに、家具を買う場所をうかがった所、特に決まりは無いそうですが、「お、ねだん以上。ニトリが多いかなー？」と話していました！

調理用品をおすすめするだけあって、自炊が多いようです。なんでも、時間のある大学生のうちに自炊をして

Case 2



二人目は男性です！まずは部屋のこだわりから。部屋は一番くつろげる場所でありたいという彼。気持ちが反映されているのか、物の配置や部屋の雰囲気が、自然と実家の自分の部屋に似てきているといいます。いままですっと過ごし慣れた部屋の感じは、やはり落ち着きますものね！

彼にお気に入りの家具を聞いたところ、「大学に入学するときにローンを組んで買ったベース」との答えが…。

あれっ、ベースって家具？「…家具としての使い道は、遅刻しそうな朝にうっかり踏んでしまつて音を出してみたり、よく見るとギザギザしている弦で大根をおろしたりできるところ」だ

そうです。でもやっぱり家具じゃないような…。

そんな彼のオススメグッズはゴミ箱だそうです。確かに、無かったら恐ろしいですけど…。ゴミ箱をおすすめするからには、こまめに掃除をするのかな、と思いきや「誰かが来る時だけ掃除します」とのこと。そんな彼の部屋では、テレビのリモコンがなくなっているそうです。リアルな話だ(笑)

最初の1年目は「実家よりも栄養バランスのとれた食事」をテーマに掲げて自炊をしていたそうですが、2年目になると「どれだけ簡単に腹を満たすか」をテーマに掲げ、駅前で牛丼食べたり、ゆで卵だけで済ませたりするとか。地元に戻ったら、お母さんの料理を泣きながら食べるとか。「ありがとう、母さん。」感謝ですね。

「一人暮らしでさみしいと感じる人は、大声でテレビに突っ込み入れたら、あえてマンガの全然面白くないところで笑ってみたりしてみてください。違った景色が見えてくると思います。」とアドバイスを頂きました。なるほど、一度試してみましよう！

Case 3



3人目も男性です。写真からすぐに、

建築系って分かりますね！彼の部屋は白茶青を基調に、機能性を重視したそうです。ややカーペットが黒くなっている部分もあったので聞いてみると、「製図ペンの芯削り機をぶちまけた」とのこと。模型を作っていても床を傷つけないので、カーペットは建築系の心強い味方ですね！

そんな彼の便利アイテムはパソコン。テレビも兼ねているそうです。全画面だけでなく、レポートを書きながら端にテレビなんていうワザも！

お気に入りの家具はソファだそうです。「寝られるし、ゆっくりできるし、帰宅したらパアって落ち着ける！」の



だそうです。

自炊について伺ったところ、「最初はやっていただけ、教職で遅くなるし…。でも休日はやるか！」とおっしゃっていました。教職過程とっていると大変ですね。なんでも「飯作る時間がない、課題やりたい。」だとか。

風呂とトイレが別でロフトもついた、標準よりやや広めの部屋というところですが、このロフトが一長一短だとか。懸垂できる一方、夏は暑くて寝れないのだとか。…懸垂やって大丈夫なんですか？？

ロフト付きの部屋を検討している人は、夏の暑さに要注意ですね。

——みなさんは、どんな部屋に暮らしていますか？

白熱教室

ヤン ウォンソク
梁 元碩 先生

デザイン工学部デザイン工学科プロダクトデザイン領域 / 韓国出身

「デザインすること」とはなにか、お聞きしました。

編集部：先生は2004年に日本に來たとお聞きしました。経緯を教えてください。

梁先生：韓国の大学を卒業してからは企業(韓国)で働いていたんです。WebやUI※についてやっていたんですけど、そうした仕事をやりながら「任された仕事を機械的にやっているな」ふと思ったんです。「決められたルールでものが出来る上がる」ということじゃなくて「人間は本当に何を求めるのか」というようなことが知りたかったんです。それで、3、4年ぐらい仕事をした後、このままやり続けるとちよつと面白くないなあと思う、社会人学生の修士課程(韓国)へ行きました。そのときに出会った先生が筑波大出身だったのが、きっかけですね。先生と色々話している中で、「感性の勉強した方がいいよ」と言われ

て、それで筑波大を目指して日本に來たんです。

編集部：筑波大学への留学がきっかけだったんですね。それからはずっと日本にいらっしゃるんですか？

梁先生：2010年の3月に筑波大で博士号をとって、その後3年間は縁あつて長崎の大学へ勤めたんですね。ここでは様々な事を経験して、もつと突き詰めて研究のできる環境が欲しいと思いました。その時たまたま、芝浦工大で公募があることを知って、しかもそれがちょうど私のやっている分野の人を募集していたので、すぐ応募しました。

編集部：具体的にはどのような研究をされているんですか？

梁先生：僕の専門は感性工学です。だから心の働きとか揺らぎとか、閃きとかを研究して、それを

定量化してデザインに應用するというのがメインの仕事なんです。

デザインって、主に見栄えを良くしたり綺麗にしたりというようなイメージが強いと思うんですけど、実際には様々な手法があります。心理学的なものや、医学的なものを色々利用して客観性を持たせて、それを應用するということをやっています。

編集部：デザインというとアートみたいな才能やセンスの世界という印象があると思うのですが、そういった計算だとか理詰めの要素で育てられるものなんでしょうか？

梁先生：アートとは方向性が若干違うと思います。例えば、美術系の大学みたいところはそういった才能がすごく必要なんですけど、デザイン工学としては方法論だとか決まってるルールがあつて、それを学べばあ

る程度の所までは客観性を持たせたものとして提案できるものなんです。

編集部：「デザインする」ということはとても広い分野に活用出来るんですね。今はまだ注目されていないような分野はありますか？

梁先生：そうですね：私が考えるものは日常生活にすごく深い関わりがあるので、まだ手の届いていないところっていうのはほとんどないと思います。でも、工場の機械のようなニーズの多くない領域では、まだ少ないかなっていう感じはします。

今は難しかったことが誰でも出来るような時代になってきていて、例えば3Dプリンタが普及されることによって誰でもものを作れる時代になりつつありますよね。今まではプロにしか出来なかったことが、どんどん一般人向けにまで下がっ



てくると、それもデザインとの関わりが深くなってくると思います。

編集部：ユーザの体験への入り口を作るというのが、デザインの一つの役割ということですか？

梁先生：そうですね。その入り口、人との接する部分が、簡単に言えばインターフェースなんです。

例えばこれまではリモコンのボタンのような、触るものをがインターフェースのほとんどでした。しかし最近、タッチパネルのような物理的なボタンがないものが多いので、それを見て心理的にどう感じるのかが重視されています。リモコンの場合は押すと感覚がフィードバックがされますが、タッチパネルは感覚が伝わって来ないですよ。そういった要素を我々はどう扱うのかについて、今は取り組んでいます。

例えばタッチパネルで文字を入力する場合、オープンスペースだとかで隣の人たちに迷惑がからないように無音でできますよね。音の有無による心理評価の実験をする、無音の場合は「活気」という項目ががんと落ちてしまうんです。物理的な時間は変わらないんですけど心理的な要素では音ありの方が楽しく感じられている」ということがわかりました。

感性の話なんですけど、家電なんかでもボタンを押したときの光や音なんかで高級感が変わってきて、それによってお客さんがものを触ったり経験する際に無意識的に「これいいなあ」って思ったりするんですね。

編集部：デザイン系の方だとやっぱりiPhoneをお使いなんですか？

梁先生：はい！うちの学生から見ると、僕はアップルのヘビーユーザみた

いです1985年頃のAppleの頃から使っています。アップル製品は高いのに何がいいかというと、それはやっぱり一貫性ですね。クラウドとか全部繋がっているじゃないですか。どのデバイスでも連携がわかりやすく設計されているし、インターフェースを研究する人としても、同じような経験の中にあるということがすごく便利、楽なんです。すごい使いやすいと思います。

編集部：ありがとうございます。最後に学生へ向けて一言お願いします。

梁先生：日本の学生は他のアジアの、中国とか韓国の学生に比べてすごい恵まれていると思います。こんなに安定して、色んなことができる国は少ないです。しかし学生たちは、こういった良さを実感していないんじゃないかと思います。だから、とにかく動いて体験

してみることが大事だと思います。

海外の、中国や韓国の学生はすごい英語が上手いってよく言われるんですけど、向こうの学生はもう必死ですよ。一生懸命勉強しないといけない会社に勤められないので、もう入学した瞬間からずっと勉強ばかりしてて大学の部活動とかそういうことを全くしないので。

だけど私は楽しくやることはすごい重要だと思うし、楽しくやりながら見えてくるものもたくさんあると思うので、とにかく何か、何でもいから大学生活の中で楽しいことを一個作ってほしいなと思います。



取材：佐藤

非公認サークル特集

取材・記事：久富

大学のサークルというのは、基本的に何人が集まって「サークルつくろう!」と言い出せば、それでサークル結成となるものです。

芝浦工業大学に現在多く存在するサークルの中には、公認サークルと、大学からの認可を受けていない非公認サークルがあります。彼らに大学側からの援助は特になく、部室や練習場もありますが、それでも素晴らしい活動をしているサークルもあります。

今回はそんな非公認サークルを3つ探し、取材してきました。

ゴールデンモアイ [twitter:@shibaura_dtm](https://twitter.com/shibaura_dtm)

Q. 結成のきっかけは？

元々「デジクリ」というサークルで音楽制作をしていたメンバーが、より音楽制作に力を入れるために仲間を募り、結成されました。

Q. メンバーの数は？

12人ですが、主に活動しているのは6人です。

Q. 主な活動内容

主にイベントに向けた曲作りをしています。イベントでは来場者や他大の同志との交流ができます。

最近では10/26にM3という専門即売会のイベントに参加しました。また、不定期でメンバーがミックスした曲を持ち寄り評価しあうミックス大会の実施の他、他のサークルへの楽曲提供も行い始めています。

Q. これからしたいこと

より積極的に他のサークルに楽曲を提供していきたいと思っています。

Q. やりがいを感じる時

楽曲を制作している時や、イベントで出したり他のサークルへ提供した曲を評価をしていただいたときです。

Q. 作曲について

作曲にかかる期間はメンバーによってまちまちで、だいたい2日～2週間程度です。また、サークルで作っている曲は主にクラブミュージックです。

Q. メンバーの募集について

twitter で呼びかけをしています。積極的に参加してくださるメンバーを募集。



芝浦音ゲーマーの会

twitter:@sitmgc

Q. メンバーの数は？

現在約 15 人です

Q. 主な活動内容

不定期で年に数回オフ会を開催し、メンバー達と音ゲー（音楽ゲーム）を楽しんだり、食事会をして交流を深めたりしています。イベントとしては、メンバーがそれぞれ独自のスコアタ（決められた楽曲で得点を競い合う）大会を開き、競争すると同時に参加者のスコア力を磨いています。

Q. どのようなゲームをするか

KONAMI さんが提供している音楽ゲームを主にプレイしています

Q. メンバー募集について

入会条件は芝浦工業大学在学・卒業生で、音楽ゲームに興味があるもしくはプレイしている方。

非常にゆるーくやっています。特別な入会条件はありませんので興味がある方は twitter アカウントへご連絡ください！ ちなみに音ゲーのしすぎで単位を落とすことは許されざるべき行為です。

芝浦料理サークル(仮)

twitter:@sitegg18g

Q. 結成はいつごろ？

今年の四月ごろです。結成された理由でこれといって特筆すべき事はありませんが、一つ言うとしたら呼吸するのに理由が必要でしょうか？

Q. メンバーの数は？

7 人

Q. 主な活動内容

基本料理をしています。目的はより新鮮かつ斬新な料理の開拓。

Q. これからしたいこと

これからしたいではなく、常日頃から考えているのは「料理で胃袋を掴むのではなく、鉄の胃袋を溶かすような料理をつくりたい」と思っています。

Q. このサークルの魅力は？

女子力を上げられること。

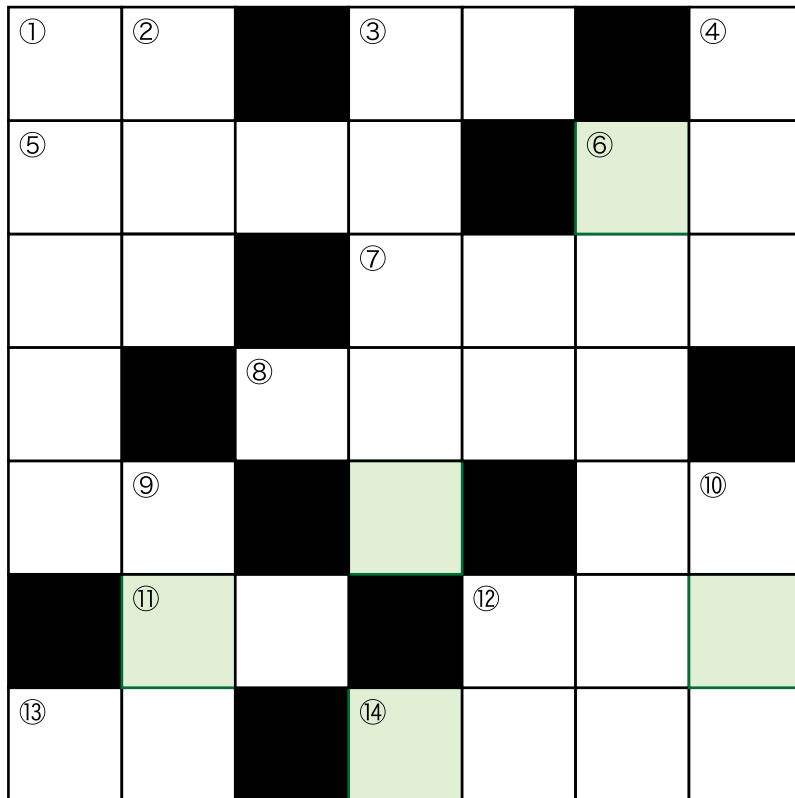
Q. メンバー募集について

入会条件は非常に厳しいので控えたほうがよろしいかと思います。作った料理を twitter に載せています。連絡もこちらでお願いします。



紹介して欲しいサークル募集中!!

tot に活動を掲載したいサークル/団体みなさん、今すぐ編集部までご連絡ください!! 公認・非公認は不問です! 連絡先: info@tot-ch.com



ヨコのカギ

- ①月 火 _ 木 金 土 日
- ③〇〇の法則 熱化学の法則。総熱量不変の法則。
- ⑤プロ野球などのキャンプ地としても知られる。
ピーマンやマンゴーなどがある。
- ⑦立方体で、対面の和が必ず7になるもの。
- ⑧サイコロを振って出た目の数に従い、マス目のコマを進めるゲーム。
- ⑪スズキ目アジ科。旬は冬。
- ⑫具体的な例、サンプル、模範。
- ⑬化学において、塩基と対になって働く物質のこと。
- ⑭おいぬ座の一等星。

タテのカギ

- ①バーベキューなどでする。直火焼きの一種。
- ②他人に不快感を与える言動。「やっぱりあなたには少し難しすぎたかな？」
- ③英語で六角形のこと。
- ④エジプトの首都。
- ⑥北海道地方、東北地方、関東地方、中部地方、近畿地方、中国地方、九州地方。あとひとつは？
- ⑨関数のグラフの、接線の傾きを求める操作。
- ⑩頭髪用の浴用化粧品。シャンプーの後に使う。
- ⑫SI単位系で 10^{-3} を示す接頭辞。

答え



色マスの文字を並び替えて、答えを出してください



高級スピーカー自作キット 1名様

■ 応募方法

各キャンパスの学生課前に設置してある応募用紙に、氏名・学籍番号・クロスワードの答えを明記の上、応募ボックスに投函してください。また、Webサイトのアンケートフォームからも応募できます。応募はお一人様につき一度きりとさせていただきます。応募期限は【2015年1月15日】までとなります。当選の結果は、個別にご連絡させていただきます。 ※読者プレゼント企画の対象者は、芝浦工業大学の学部生と大学院生のみとなります。ご了承ください。



URL : <http://www.tot-ch.com>

tot 掲示板



☆☆編集部員募集中☆☆

一緒に tot、作りませんか？

あなたの予定に合わせて活動します！

芝浦工業大学 学生情報誌 tot 編集部

編集長：藤田 鋭志 aj13079@shibaura-it.ac.jp

tot

編集後記

はじめての取材
で不慣れなところも
ありましたが、頑張っ
て行きたいです！
関

東大宮駅前に
HARD OFF ができま
したね！「機械オタク」
と友人に言われる僕に
は、まさに天国で
す！！ 藤田

新入部員の中村
です。今回は撮影を
担当しました。頑張っ
ていきたいと思いま
す。 中村

今号は非常
に忙しくて大変で
した。冬休みが待
ち遠しいです。
ひさとみ

2泊3日で都内ママ
チャリの旅をしてきました。
足もろくに伸ばせないネカフェで
寝泊まりして、排気ガス塗れの道路
を悲鳴を上げる両脚に鞭打って走り、
全7食中4食をラーメンで済ませる
という色んな意味で身体に無理を
させた旅でしたが、楽しかったです。 佐藤

《編集長より》

tot をご覧いただきありがとうございます。皆様お楽しみいただけましたでしょうか？今回はこれからの tot を担う、1年生と2年生が中心となって制作しました。まだまだ不慣れなことも多く、ご協力いただいた方々にはご迷惑をお掛けしてしまいました。申し訳ありませんでした。さて、上にも書かせていただきましたが、当編集部は

深刻なスタッフ不足に見舞われています。興味のある方は是非、ご連絡ください！また、tot への取材依頼や、原稿の提供も大歓迎です。あなたの文章が10,000人の読者に読まれます！大会や公演の告知など、なんでも募集中！

次号発行は2015年3月末を予定しています。新年度に役立つ情報をお届けします。お楽しみに！

スマホで、スクールバス。



S.I.T. BUS



iPhone



Android

大宮キャンパス～東大宮駅間で運行されている芝浦工業大学スクールバスの時刻表アプリケーションです。大学へ行くとき帰るとき、次に発車するバスの時間がすぐに分かります。東大宮駅発着の電車の時間も分かるので、駅で長い待ち時間を潰すこともありません。また、時刻表を使えば乗りたい時間のバスを探すこともできます。毎日の通学をより快適に、よりスムーズに。

presented by **tot**



このURLをブックマークしてお使いください

<http://sitbus.webcrow.jp>

使用中の不具合や機能のご要望などありましたら、cy11214@shibaura-it.ac.jpまでご連絡下さい。

